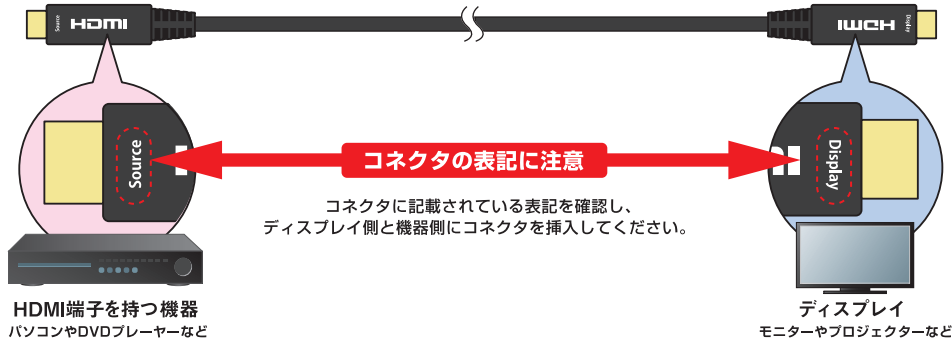


HDMI 光ファイバーケーブル

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、
内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった
後も本書を大切に保管してください。

接続時のケーブル方向にご注意

コネクタの接続する向きが決まっています。間違った方向に挿入すると使用できません



保証期間中に万が一故障した場合は、本保証書により無償修理いたします。

■ 保証期間内でも次の場合は有償となりますのでご了承ください

1. 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
2. 取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷
3. 天災や保管上の不注意による故障および損傷
4. お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷
5. 弊社以外の修理または改造による不具合
6. 保証書の提示がない場合。本書は、日本国内においてのみ有効です

保証書

| | | | | |
|-------|--------------|---|---|---|
| 型番 | PHD-OC2/B150 | | | |
| お客様情報 | お客様 | | | |
| | 様 | | | |
| | ご住所 〒 | | | |
| | TEL | | | |
| 保証期間 | ご購入日より1年間 | 年 | 月 | 日 |

株式会社放送通信機器 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東4-1-6

使用時のご注意

運搬時、設置時、保管時は大きな衝撃を加えないでください
光ファイバークケーブルは大きな衝撃や、側圧等が加わることでケーブル自体が変形を起こし、光ファイバに力が加わり劣化を引き起こしたり、最悪断線する可能性があります。また時間が経過した後に断線することもありますので注意が必要です。

ケーブルの最小曲げ半径を確保してください
内部の光ファイバーの劣化や断線防止のため、最小曲げ半径を常に確保してください。敷設時は、ケーブルが引っ張られるのでねじれや張力に注意し、曲げ半径40mm以上を保つようにしてください。



ケーブルを敷設するときは、機器等の角に注意してください
機器や設備等の鋭利な角に当たらないように注意し、ケーブルの敷設を行ってください。



ケーブルの束線や固定時に締め付けすぎないようにしてください
束線の際は、ゴム板やスポンジなどの緩衝材を使用して動かない程度に固定してください。締め付けすぎると損失増加や断線の原因となります。

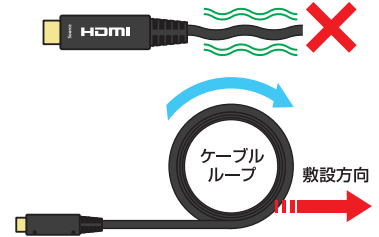
ケーブルの結線部で束線しないでください
束線または固定時はHDMIコネクタと結線部を持って固定してください。またコネクタの結線部を強く引っ張らないようにしてください。

粉塵やほこりが付かないよう注意してください
機器に接続するとき以外は、コネクタカバーを付けて、粉塵やほこりが付かないようにしてください。

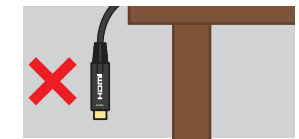
※すべての機器で動作を保証するものではありません。機器によって使用できない場合があります。

■ 安全上の注意 ■ ※本製品に強い振動や衝撃、力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。濡れた手で本製品の接続や取外しを行わないでください。 ※本製品を水の中や水のかかる場所、直射日光の当たる場所、高温・多湿となる場所、ほこりや油煙などの多い場所で使用と保管をしないでください。 ※本製品を抜き差しする時には必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えたりせず丁寧にまっすぐ抜き差ししてください。ケーブル部分を引っ張ったり、無理な力を加えると破損や故障の原因となります。 ※各接続コネクタの粉塵やほこり等は取り除いてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。 ※本製品を家具で踏んだり、扉でさんだりしないでください。 ※お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。 ※本製品の上に物を置かないでください。故障の原因となります。 ※ケーブル部の被覆が傷ついたり、コネクタ部がぐらつくなど異常がある場合には使用を中止し、新しいケーブルを使用してください。 ※本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。 ※本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。 ※本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、機器の故障などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。また定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。 ※本製品は、屋内専用です。屋外で使用しないでください。 ※本製品は医療機器原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

ケーブルをねじらないように注意してください
内部の光ファイバーに張力が加わらないよう、ケーブルループを解きながら敷設してください。

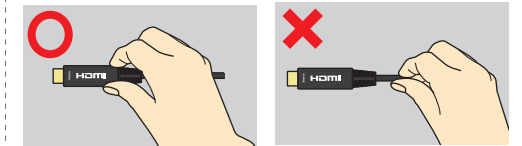


HDMIコネクタが宙づりにならないようにしてください
コネクタの結線部が変形し、内部の光ファイバーが断線する恐れがあります。



HDMIコネクタを抜き差しするときは下記の点に注意してください

コネクタを挿入または取り外す時は、コネクタ部を持って、丁寧に差し込んでください。ケーブル部分を引っ張ったり、強い力を加えると、破損や断線、故障の恐れがあります。



余長処理をしてください

ケーブルが余った際は、直径の80mm以上のケーブルループを作り、コネクタ結線部に負荷がかからないように固定してください。

